

育児休業手当金支給対象期間
延長事由認定申告書

※記入及び申告に当たっては、別紙「育児休業手当金支給対象期間延長事由認定申告書の留意事項」を参照してください。

所属所			組合員氏名	
組合員等 記号番号	記号	番号		
1 育児休業の対象となる子について、 右の①②を記載してください。			①子の氏名	
			②子の生年月日 令和 年 月 日	
2 今回、延長を申請する期間について、 右の該当するものを選択してください。			☐ 1歳(注)～1歳6か月の期間	
			☐ 1歳6か月～2歳の期間	
3 保育所の利用(入所)申込みについて、以下①～⑧について選択又は記載してください。				
①保育所等における保育の利用を希望し、市区町村に利用(入所)申込みをしましたか。				
☐ はい――→	② 利用(入所)申込みをした日 令和 年 月 日			
	③ 利用(入所)開始希望日 令和 年 月 日			
	④ 利用(入所)申込みに当たり、入所保留を積極的に希望する旨の意思表示をしていませんか。 ☐ していない ☐ している			
	⑤ 利用(入所)保留の有効期限 令和 年 月 日			
	⑥ 利用(入所)内定を辞退したことがありますか。 ☐ 辞退したことはない ☐ 辞退したことがある――→			
	⑦ 利用(入所)申込みをした 保育所等の中で、自宅から 最も近隣の施設名と通所時間 (片道)	施設名 :		
		通所方法 :		
		通所時間(片道) : 分		
	⑧ 申込みをしたすべての保育所等の通所時間(片道)が30分以上の場合、その理由を次から選択してください。			
	☐ ア 申し込んだ保育所等が本人又は配偶者の通勤の途中で利用できる場所にあるため			
☐ イ 自宅から30分未満で通える保育所等が存在しないため				
☐ ウ 自宅から30分未満で通える保育所等では職場復帰後の勤務時間・勤務日に対応できないため				
☐ エ 子に特別の配慮が必要であり、自宅から30分未満で通える保育所等では対応できないため				
☐ オ その他				
☐ いいえ――→	①、⑥及び⑧について、「いいえ」「辞退したことがある」「その他」を選択した場合は、下欄にその理由を記載してください。			
(理由欄)				

(注)パパママ育休プラス利用時は、「1歳に達する日後の育児休業終了日の翌日」又は「1歳2か月に達する日の翌日」のいずれか早い日。

育児休業手当金の支給対象期間の延長事由について、上記のとおり申告します。

新潟県市町村職員共済組合理事長 様

令和 年 月 日

住所

請求者

氏名

印

本人自ら署名する場合は、押印不要です。